

14th RELEASE

ミカヅキの巫女



脚本

重野 悠

国立音楽大学作曲専修卒業。映像やショーの音楽や海外アニメの訳詞など幅広く担当。

「Benesseこどもちゃれんじ」(音楽)、「大手テーマパークショープログラム」(編曲)、「ちびっこバス・タヨ」(訳詞)。ワオン・ワークス株式会社 代表取締役。



作曲

米内山 美里

北海道旭川市出身。国立音楽大学音楽文化デザイン学科作曲専修卒業。合唱やミュージカルを中心とした作編曲や歌唱指導の他、ピアニストとしても活動している。

北海道作曲家協会会員。ミュージカルフィットネスDanSingでは『ラ・クッチーナ』『絵のなかの恋人』『魔法の森のプリンセス』『たいせつなもの』『海底神殿の秘密』『サムとルナ』の音楽を担当。



企画・振付
高木 愛澄

株式会社Feel&Release
代表取締役社長
DanSing開発責任者

3歳よりモダンバレエを始める。数々の芸術祭やコンクールに出場。

フリーアナウンサー・大手広告代理店を経て現職。



ミュージカルフィットネス

「歌って」「踊って」「演じる」ことを楽しむ

ミュージカルフィットネス♪

完全オリジナルの作品にこだわっています！

歌、ダンス、演技を通して、

心も身体も解放しましょう！

ミカヅキの巫女

山に囲まれた小さな村“東村”(あづまむら)。美しく整列された水田と、豊富な水源を結ぶ数多の水路。その一つを辿った先に、素朴ながらも白く凛々しい神社が一つ建っていた。そこには、姉“ツキヨ”と妹“ミカ”が住んでおり、小さな手に水路の水をいっぱいに汲んで、喉を勢いよく鳴らし飲んでいった。姉妹は巫女として稽古に励みながら、村の人々に愛され育つ。ツキヨが8つの時、“万物の声”を聞く力に目覚める。これは母の力であったことを神主の父から伝えられ、力を狙う者から身を守るため、二人に装束と髪飾りを与える。とある夜更け、姉妹の霊力を嗅ぎつけたオロチが、彼女の元へ蛇の使い“サー”をよこした。「オロチへ妹を捧げよ。然もなくば毒で村を滅ぼす」と告げられる。これを聞いた父は、村人と共に姉妹を守り戦うことを決意する。約束の夜、怒り狂ったオロチが村を襲い、村人に守られながら、退魔の祈りをするが苦戦をするツキヨ。ミカに力を求め、すべての力で退魔の祈りを放ち—